

■ わんぱくプラザ矢倉っ子「習字広場」 (矢倉まちづくりセンター わんぱくプラザ矢倉っ子)

1 【活動の趣旨】

冬休み期間を利用し、矢倉小学校全児童に募集をかけ、矢倉まちづくりセンター大会議室にて、新年の書初め作品と冬休みの宿題を兼ねて書道（習字）に取り組んでもらう。

2 【特徴的な活動内容】

日時：2020年12月26日(土)10:00～11:30

「習字広場」矢倉小学校1年生～6年生対象

○「“太く” “大きく” “元気よく”」

外部講師を招き、開始前にオリエンテーションにて書道(習字)のポイントを学ぶ。先生から、“太く” “大きく” “元気よく” を特に意識して書くようにと指導をいただき、いざチャレンジ。

○「自由課題に取り組む」

高学年では冬休みの自由課題として取り組む児童もおり、「筆心」「力もち」など冬の題材を熱心に書き上げた。

○「まちづくりセンターに展示」

子どもたちが取り組んだ作品は「書き初め大会作品展」としてセンターに展示、先生が選ばれた金賞・センター長賞などの作品が並び、来館者にも楽しんでいただいた。

3 【実施に当たっての工夫】

新型コロナウイルス感染症予防の観点から、参加者には事前に健康チェックシートを配付し開催前1週間の体調管理および検温をしてもらい開催日当日にチェックシートを提出してもらった。

当日は、検温・アルコール消毒・換気・3密の回避などに注意を払い実施した。

4 【事業の成果】

子どもたちは、新春に向け自分自身の気持ちを書初めの題材として選んだ。先生から教えていただいたポイントを踏まえ、真剣な眼差しで取り組んでいる姿勢がとても印象的であった。

5 【事業実施上の課題・今後の連携・協働活動実施に向けて】

参加した子どもたちが、体験で得た事を糧とし書道に向き合う気持ちの大切さを学んでもらい、今後の活動に活かしてくれるように、今後もプログラム内容を工夫していきたい。



【太く、大きく、元気よく】



【自由課題に取り組む】



【まちづくりセンターに展示】